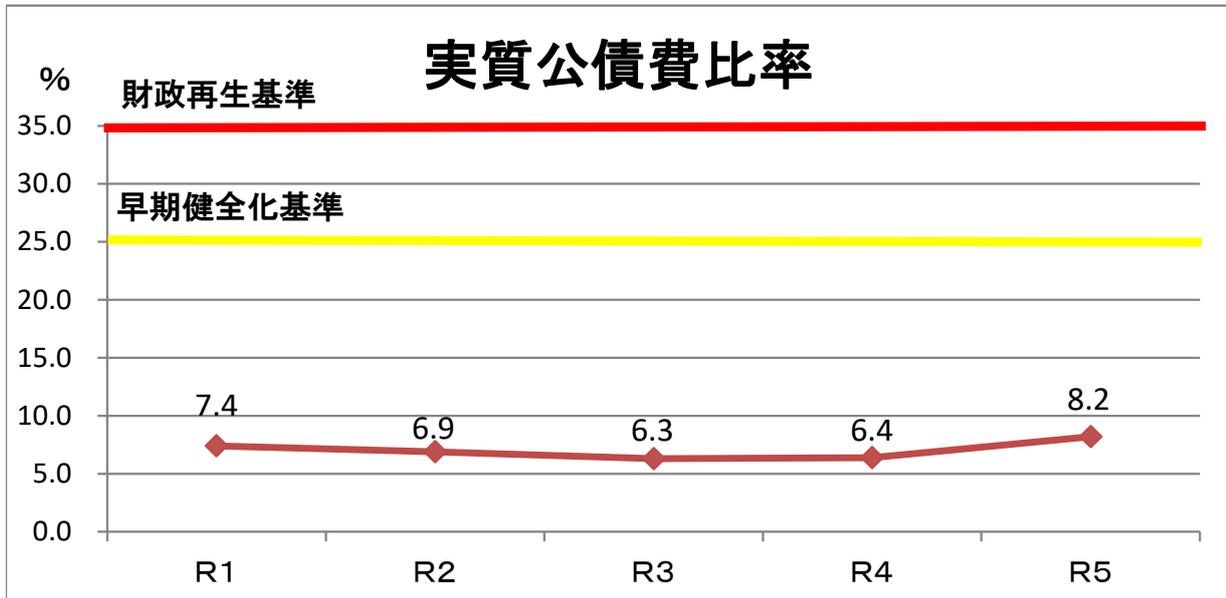


■比率の推移

【実質赤字比率、連結実質赤字比率】 なし

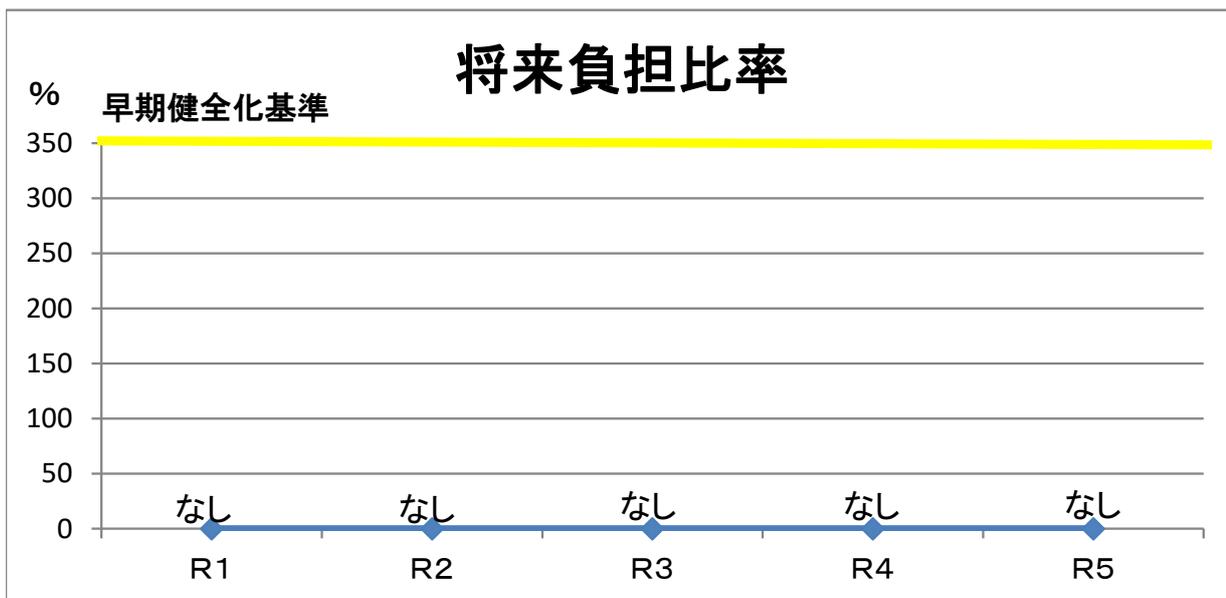
【実質公債費比率】 8.2% (前年度比1.8ポイント増)



主な増減要因

平成28年度に実施したファミリースポーツセンターや交流促進センターの改修工事に対する地方債元利償還金の増加など

【将来負担比率】 -% (前年度同率)



【資金不足比率】 なし